

自治体クラウドサービス

WonderWeb® LG

みんなに、やさ（易）しく、やさ（優）しい窓口業務をかなえたい。

これからの窓口業務は、高齢者への対応比率が大きくなってきます。また、未来のまちを担う子どもたちを育むために、身近な情報発信拠点としての役割は重要となります。分かり易く、人に優しい行政を実現させるために、ICTを活用した『まちづくり』を窓口業務から始めてみませんか。



会社概要

社名	株式会社シーイーシー Computer Engineering & Consulting, Ltd.
設立年月日	1968年2月24日
上場年月	2001年11月/平成13年7月（東証一部指定）
資本金	65億8千6百万円
売上高	518億6千8百万円（2020年1月期）
従業員数	2,250名（2020年4月1日現在）
代表者	取締役会長 岩崎 宏達 取締役社長 大石 仁史

本社（東京・恵比寿）
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5 JR恵比寿ビル8F
TEL 03-5789-2441 FAX 03-5789-2581

お問合せ先

サービスインテグレーションビジネスグループ
公共システム事業部 公共サービス部
自治体クラウドサービス担当

住所 〒112-0013
東京都文京区音羽2-11-19 オトワKSビル501
TEL 03-5981-7820（直通）
E-Mail WWLG@cec-ltd.co.jp
URL <http://public.cec-ltd.co.jp/>



自治体の新しい働き方とクラウド型行政のシステムの運用を支援します。

自治体クラウドソリューション

コロナ禍における テレワーク環境をご提案します

LGWAN-ASPとインターネット・クラウド融合

with WonderWeb® LG

自治体に押し寄せる
クラウド化の波
『自治体クラウドソリューション』の
導入から始めてみませんか？

2023年度末にむけて導入がさらに加速

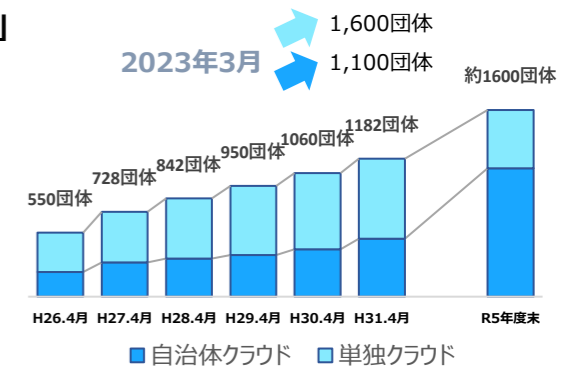
「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」

地方公共団体におけるクラウド導入の促進

クラウド導入市区町村数を平成29年度末までに
約1,000団体まで拡大するという政府目標が達成されたことを踏まえ

2023年度末までに

- ・クラウド導入団体数については約1,600団体となるよう取り組むこととする。
- ・自治体クラウド導入数については約1,100団体となるよう取り組むこととする。



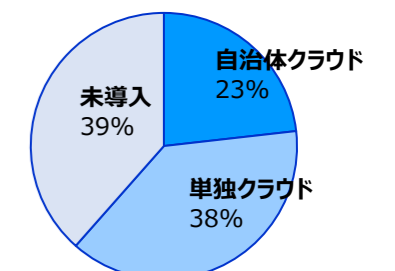
【自治体クラウドの導入促進の取組】

「経済財政運営と改革の基本方針2019」

次世代型行政サービスを通じた効率と質の高い行財政改革

自治体行政のA I・I C T化、クラウド化を
抜本的に進める計画を策定するこ。

クラウド導入により、コストの削減、業務の共通化・標準化、
情報セキュリティ水準の向上、災害時の業務継続性の確保
といった効果が期待できる。

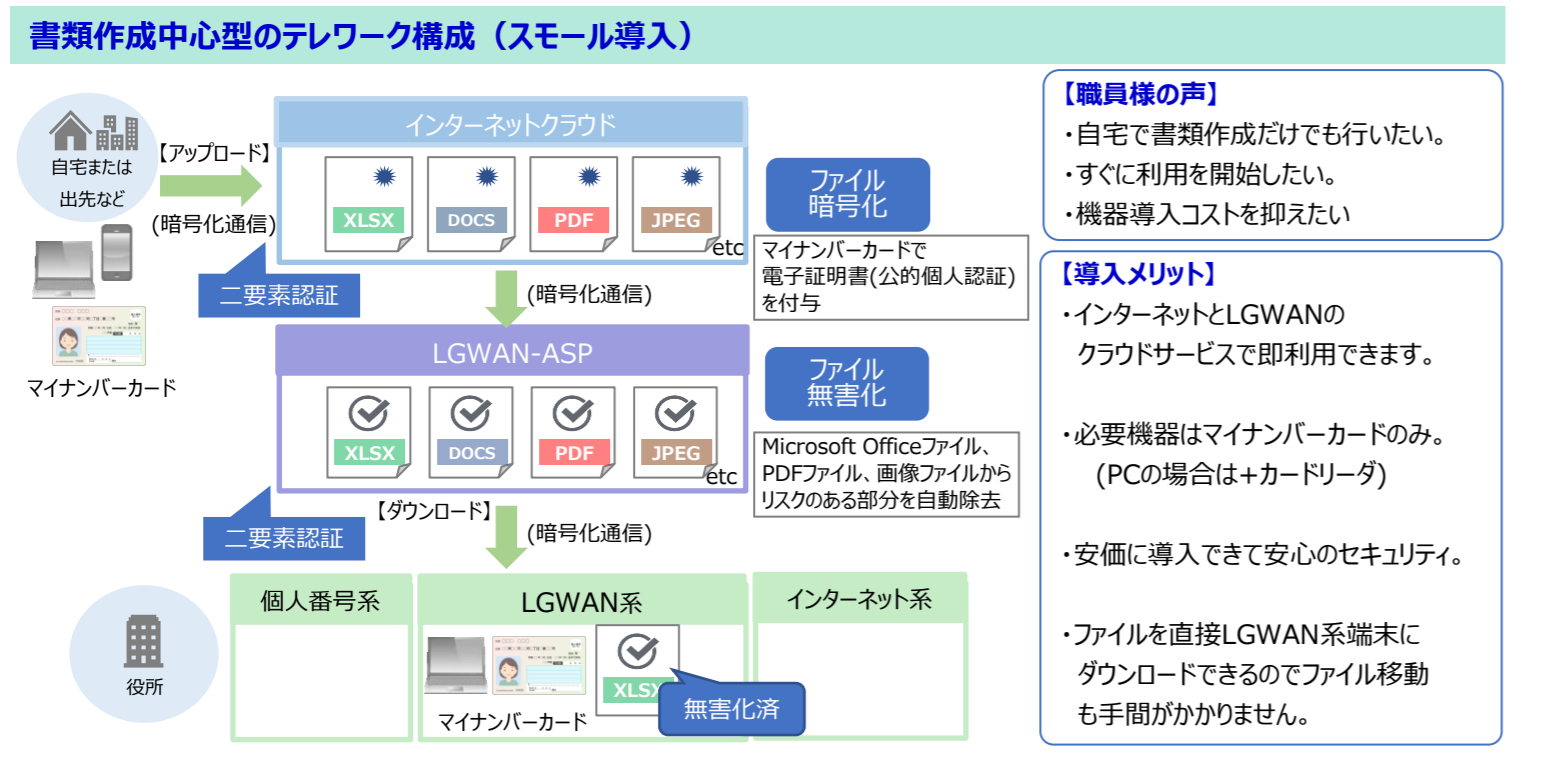


【市区町村におけるクラウド導入等の検討状況】

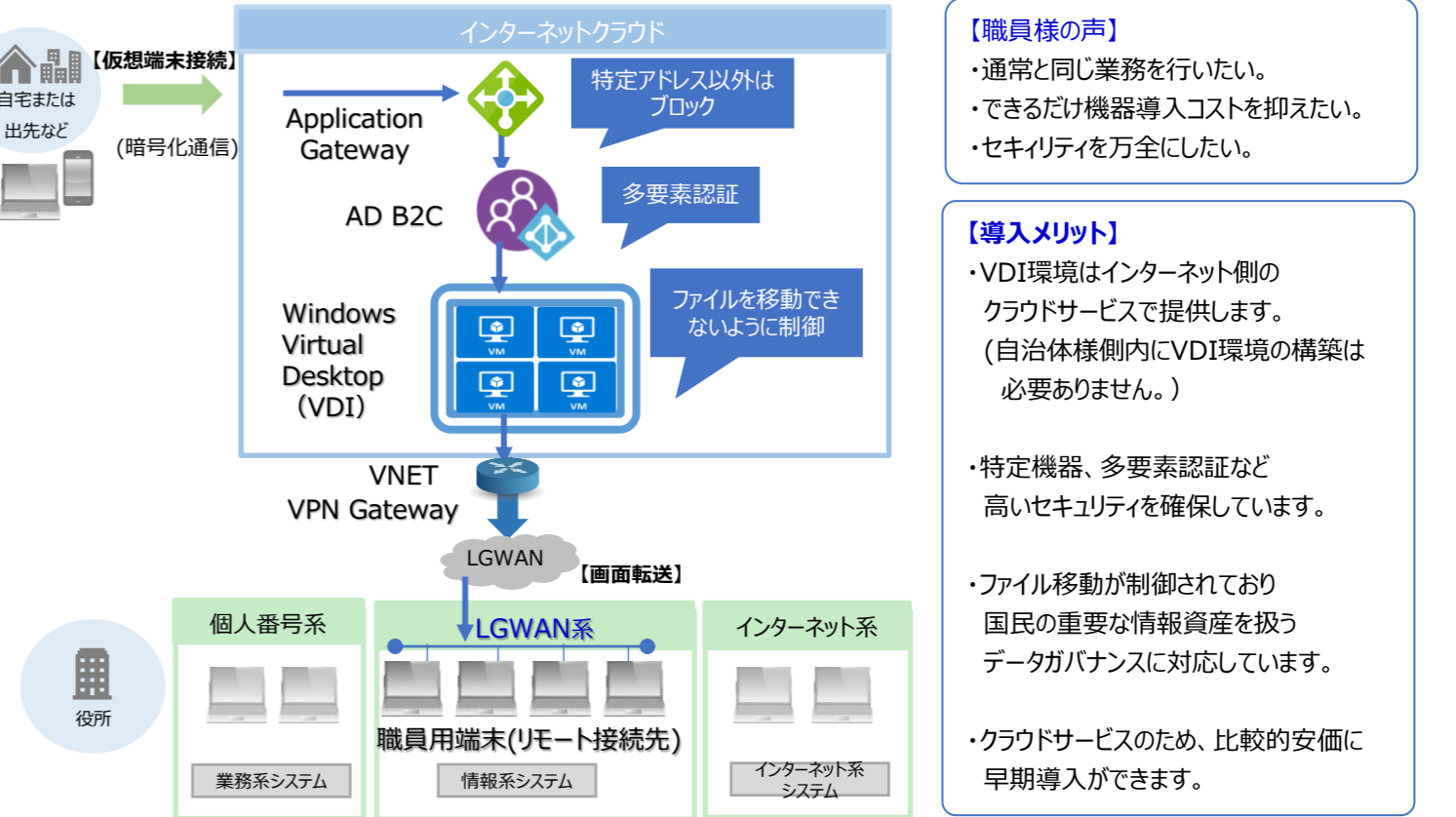
準備は進んでいますか。

これからの行政スタイル <テレワークとクラウド型行政の構成イメージ>

少子高齢化社会でのライフスタイルにあった働き方と、災害やパンデミックに対応できる行政体制の構築が求められています。

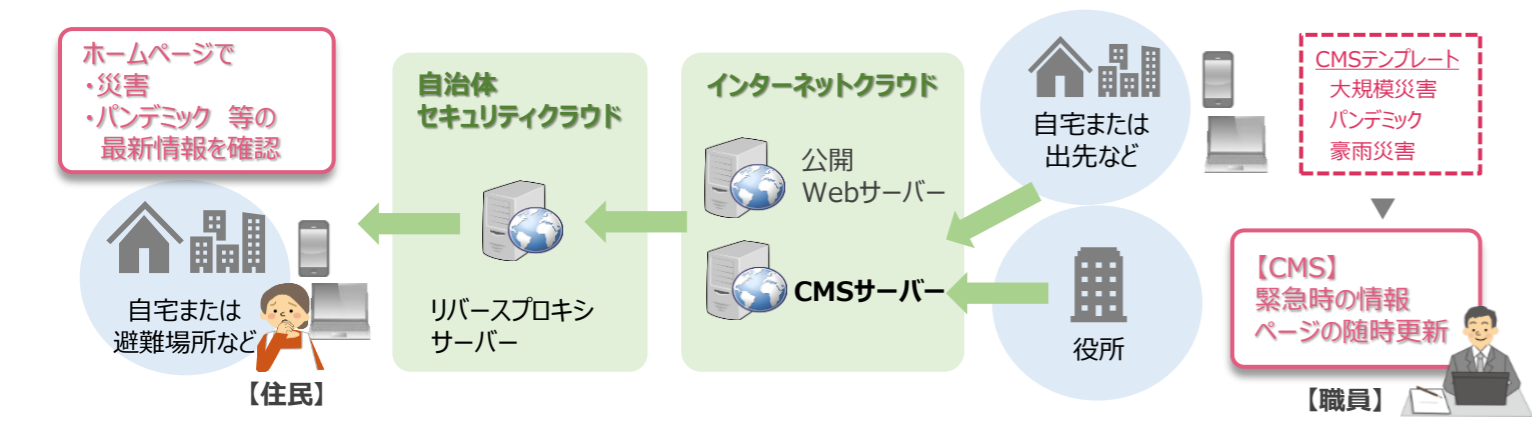


通常業務型のテレワーク構成 (仮想端末方式)



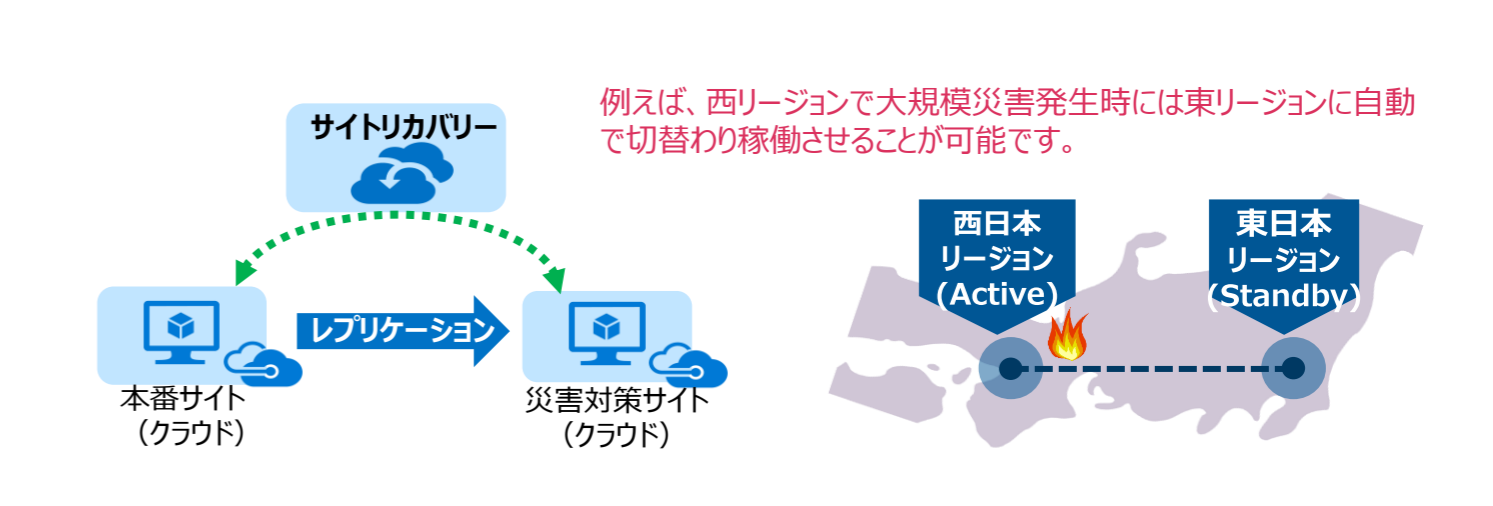
災害時の行政継続：情報の発信 (CMS環境の提供と運用サポート)

災害やパンデミックの緊急情報発信など、CMSの業務を継続できる環境と運用を提供します。クラウドのCMSを導入することで、庁舎以外の自宅や避難場所などいつでもどこからでも情報更新が行えます。弊社CMSでは、緊急用のページテンプレートを複数用意でき、発生事象ことこのページの即時切替にも対応しています。また、LGWAN-ASPでのCMSサービスの提供も行っており、職員様のファイル移動等の作業軽減にも対応しています。



災害時の行政継続：自然災害や通信障害、システム障害の対策 (DR対策)

災害や障害時の対策もクラウドを利用することで、機器の投資をすることなく迅速な復旧が可能です。



クラウド利用と庁内設置の比較

クラウド利用には下記、ベンダーロック排除、職員様の調達作業や運用保守作業の軽減などのメリットもあります。

	コストの圧縮	DR対策	ベンダーロックイン	調達作業の軽減	運用保守の軽減
クラウド活用	○ 場所や機器不要・リソースの拡張可能	○ 比較的安価で可能	○ 解放(価格競争あり)	○ サービス利用として一つ作成のみ	○ 職員の負担小
庁内設置	× 場所や機器の所有・リソース資源拡張困難	× 高価な投資が必要	× 残存(価格競争なし)	× 製品ごとに複数作成が必要	× 職員の負担大

安心の導入・運用サポート

弊社では、クラウド導入のプロジェクトを円滑に進めるために

- ① ご要件、ご要望のヒアリング
- ② 導入方式および運用方法のご提案
- ③ 綿密なスケジュールのご提示
- ④ 導入テストのサポート及び支援 を行っています。

弊社ソリューションでは、導入・運用期間を通して、職員様へのヒアリングや、更なる運用改善等、フォローアップ致します。

